

於 二宮町教育委員会事務局

平成27年5月22日

## 二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間                    9 時        30 分
2. 閉会時間                    12 時       30 分
3. 教育長名                    府    川       陽    一
4. 署名委員
5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	府 川 陽 一
2	○	蓮 實 茂 夫
3	○	小 林 徳 博
4	○	山 内 み どり
5	○	吉 田 美 佳 子

6. 出席者氏名                    教育次長    宮川康廣  
    教育総務課長    黒石徳子  
    生涯学習課長    三浦牧子  
    教育総務課教育総務班長    竹本直昭  
    教育総務課教育総務班主査    寺口瑞紀  
    教育総務課指導班長    下澤純二  
    教育総務課指導班指導主事    伊庭 しげみ  
    教育総務課指導班指導主事    新井久美
7. 傍聴者                        なし
8. 調製者                        教育総務課教育総務班主査    寺口瑞紀

平成27年度5月教育委員会定例会会議録

日時：平成27年5月22日（金）

午前9時30分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

— 開会宣言 —

（教育長）平成27年度5月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

小林委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）資料に基づいて5月事務報告を行う。

- （蓮實委員）5月18日の幼保小連携推進委員会は、要支援児童に対してのフォローが中心なのでしょうか、それとも、幼保小の連携を中心とした会議なのでしょうか。
- （指導班指導主事）以前は、個別に幼稚園や保育園、小学校が連携を取っていましたが、町全体がつながろうということで、始めた委員会です。今は、幼稚園の園長先生の代表2名、保育園の園長先生の代表2名、小学校長代表1名、小学校教頭代表1名の計6名と教育長で組織されています。個別の子どもについての情報交換というより、引取り訓練の日にちを揃えて行ったらどうかなど情報交換の在り方などが中心の議題となっています。
- （小林委員）支援シートというのは、要支援児童だけを対象にしているのでしょうか。
- （指導班指導主事）支援シートは、保育園・幼稚園から小学校にあがり、係わる大人が代わったときに、その子に対する支援が変わらないようにしようという、神奈川県教育委員会が定めた書式です。それが上手く活用出来ていなかったもので、推進委員会で話題にさせていただきました。
- （小林委員）幼保小連携推進会議で、支援シートを使っての連携を確認したということですね。また、保育園や幼稚園、小学校の連携については、今まで通り行うということですね。
- （教育長）それぞれの園児が学校を見に来るのはいつ頃でしょうか。
- （指導班指導主事）10月22日木曜日の3校時を予定しています。
- （山内委員）4月27日小中学校訪問で、川崎の事件の話などは出たのでしょうか。
- （教育長）小学校の校長先生は冷静に受け止めているようです。また、小中学校ともに、危機感をもって、今までの取り組み方を見直して、今まで以上に丁寧に対応するように心がけているよ

うに感じられました。

- （山内委員）不登校の児童に対する対応が重点的にされていたということでしょうか。
- （教育長）そうです。また、警察等との関係機関との連携を密接にするということも確認しました。
- （吉田委員）5月13日の安全に対する取り組みはもっと広い範囲の、不審者等も含まれる安全に対する取り組みなのでしょうか。
- （教育長）不審者及び交通安全に対する取り組みです。スクールガードリーダーなどは、定年した方が大変活躍されています。ほぼボランティア的な活動を毎日していただいているので、とても感謝しています。
- （吉田委員）緑が丘では地域見守り隊の方がとても活躍していて、下校時刻もきちんと把握しています。メンバーが自治会の元役員さんや民生委員さん等の方々と、とても感謝しています。小学校では朝礼に地域見守り隊を呼んで、感謝を伝える会がありますが、保護者には知らない方もいます。また、地域見守り隊のメンバーから、各地域の代表が集まって情報交換をしてはどうだろうかという意見が出ています。不審者等は1つの地域にとどまるとはかぎらないので、町内で見守り隊が連携する機会があればいいと思います。不審者情報のメール配信も地域見守り隊の方も把握出来たらいいのではないのでしょうか。
- （教育総務課長）防災の安全安心メールに登録していただければ、二宮の情報が入ります。
- （小林委員）登校の時間帯、地域見守り隊の方が目立っていて、保護者の方があまり目立たないようです。保護者の方は頼りきりにならないようにしていただきたいと思います。
- （吉田委員）保護者も毎朝交替で旗振りをしています、子どもの数が減っている、年々時間は短くなっています。放課後は、下校時間が学年によってずれるので、見守り隊が立っていてくださる時間が長いと思います。
- （小林委員）本当にありがたいことで、これからも教育委員会で支援をしていただきたいです。
- （吉田委員）見守り隊の方は、保険を自治会でかけていて、会合等も開いていただいていると聞いています。
- （教育長）実際に地域を動かしているのは高齢者となっていますので、教育委員会もそういう方と話す機会を設けたいと思います。
- （蓮實委員）4月23日の小中学校訪問で、不登校などに対して、報告等があがっているのでしょうか。
- （教育長）小中学校訪問は、短時間の訪問であったので、こちらからの説明を行ったのみでした。地域と連携として歩む学校という観点で具体的な取り組みが求められていると思います。
- （小林委員）地域との連携という意味では、民生児童委員さんは、地域の情報を把握しています。学校と民生委員さんとの情報交換は定期的に行われているので、どのようにその情報を活用していくかが大事だと思います。個人情報をごくまで公開するかを考慮しながら、民生委員さんなどとも、情報交換していくのも必要だと思います。
- （教育総務課長）各小学校で行っている家庭地域連絡会では民生委員さんや主任児童委員さん、教育委員会からも担当の指導主事が出席して、連携をとっています。

- （教育長）家庭教育への支援の仕方なども、民生委員さんと学校が協力して行っていければと思います。
- （運實委員） ガラスのうさぎのイベントで、かざる折鶴の折り方の技量にばらつきがあるということですが、折り紙をする機会が減ったからということなののでしょうか。
- （教育長） 幼児のうちから折り紙をする機会などが減っているのではないかと考えています。
- （指導班指導主事） 入学前の子どもにどこまで教えたらいいかという質問をされます。文字や算数などは、学校に入ってから学ぶことができるので大丈夫ですが、生活経験をもう少ししているといいと思います。ドレッシングの袋をあけたり、塗り絵をさせたり、折り紙を折ったりするといいいのではないのでしょうか。
- （小林委員） 折り紙は何年生が折っているのでしょうか。
- （指導班指導主事） 小中学校全学年が対象です。
- （小林委員） 発達段階によって、バラつきがあるのは仕方がないのではないのでしょうか。
- （指導班指導主事） 1年生は折るのが大変なので、6年生が教えるというような活動も行っています。
- （吉田委員） 6年生が教えに行ったりして、戦争のことを思いながら気持ちをこめて折るのが大事なので、いいのではないのでしょうか。また、保護者に協力してもらおうということも考えに入れてもいいと思います。
- （山内委員） ガラスのうさぎのイベントでは、ガラスのうさぎの歌の歌唱指導などで関わらせていただいておりますが、去年は、アニメも上演しました。ただ、参加者が少なく、とてもいいイベントなのに、もったいないので、宣伝、広報など参加者が増えるような工夫をしていただきたいと思います。
- （教育総務課長） 今年、80周年なので、ガラスのうさぎの実写版の映画を上演するなど、力をいれています。また、ガラスのうさぎ像の前でセレモニーも予定されています。

（教育次長） 5月政策会議報告を資料に基づいて行う。

（各課長） 各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （運實委員） I Tふれあい館の設備は、1階は行政スペース、2階は作業用スペースですが、1階の行政スペースだけが移転するのでしょうか。
- （教育次長） 1階の機能が移転となります。
- （運實委員） 喫茶室の隣にそのようなスペースはあるのでしょうか。
- （教育次長） 喫茶室そのものに、I T館の機能が移ると思ってください。また、2階で行っていた講習会は、ラディアンの貸し出し用の部屋を活用して行うこととなります。
- （吉田委員） 自動販売機はどうするのでしょうか。
- （教育次長） ラディアン南側入り口付近のスペースに移動します。
- （吉田委員） 喫茶スペースは、飲食は可能で、飲み物以外も置いてあるのでしょうか。
- （生涯学習課長） 飲食は可能で、自動販売機は3台あり、パンの自動販売機もあります。

- （吉田委員）喫茶スペースは子どもたちの遊びの集合場所になっているようですので配慮をしていただけたらと思います。
- （蓮實委員）図書館だよりの回覧板を見ました。とてもインパクトがあって良かったです。図書館のPRにはとても効果があると思います。教育委員会の重点施策として、PRがあげられているので、その一環としてとてもよいと思います。
- （小林委員）今まではあまり気が付きませんでした、内容がとても充実しています。少し内容が多いので、コンパクトにするともっとPRにはいいかもしれません。定期的に広報や回覧板に乗せるのは、大切だと思います。
- （吉田委員）小学校の給食の試食会があったということですが、一色小学校が27人、山西小学校が40人ということですが、出席率としてはどれくらいなのでしょう。
- （教育総務班長）一色小学校の1年生の児童数が34人なので、3分の2ぐらい、山西小学校の1年生の児童数が支援級を入れると72人なので、半分以上の方が出席していただいています。やはり、保護者の関心が高いのがこの数字から分かるかと思います。
- （吉田委員）給食の当番の様子も分かってよい機会だと思います。ところで、ソフトバレーボール審判員がスポーツ推進委員さんに代わったということですが、負担が委員さんにかかっています。講習会は、どれくらいの回数行い、どれくらいの人数の方が受講したのかを教えてくださいませんか。
- （生涯学習課長）先日、1回目の講習会を行いました、回数を増やして欲しいと希望がありました。当初は3回ぐらいを予定していたのですが、5回ぐらいできないかと検討しています。体育館で実際に競技をしながら覚えていきます。
- （吉田委員）講習会は、講師の方がいるのでしょうか。
- （生涯学習課長）スポーツ推進委員の中に、教えて下さる方がいらっしゃいます。
- （吉田委員）スポーツ推進委員さんは、地域推薦で20名選んでいらっしゃるのでしょうか。その方たちが8月の試合で、審判をしていただくのでしょうか。
- （生涯学習課長）そのようになります。
- （吉田委員）地域の方々と子どもの交流が深まるので、よい機会ですので、これからも続けていただきたいと思います。チームを作れない地区もあるので、チーム作りを考えていただけたらと思います。

— 付議事項 —

議案第3号 平成28年度二宮町立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について  
 （教育総務課長）平成28年度二宮町立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について資料に基づいて説明。

- （蓮實委員）従来も採択方針はありましたが、中地区から今年からは町独自で採択方針になりましたが、どのように今年はかわるのでしょうか。

- （教育長）方針は変わっていないのですが、国や県からの方針を踏まえて町の採択方針を整理したものです。
- （教育総務課長）教科書目録に登録されている教科書から採択するなど、今回は町の方針を分かりやすく明記しました。
- （小林委員）基本的には、変わらないし、変わってはいけないものということですね。

（教育長）各委員に、議案第3号について諮る。  
委員全員賛成により、議案は承認される。

#### 議案第4号 平成27年度二宮町一般会計補正予算（案）について

非公開

##### 一 報告・協議事項一

###### （1）平成27年度小・中学校学級編成及び児童生徒数について

（指導班長）平成27年度小・中学校学級編成及び児童生徒数について資料に基づいて説明。

- （小林委員）各学校35人学級を編成しているが、二小の5年生と山西小の3年生は、クラス数を増やしています。状況に応じてクラス数を増やすというのは、いいことだと思います。今年の1年生は35人学級のようなのですが、これはクラス数を増やしていくのは不可能なのでしょうか。
- （指導班長）学級編成の弾力化ということで、編成は可能ではあります。独自に規程等を作り、行っていく必要があります、今の所、予定はありません。
- （小林委員）例えば、一色小学校は2年生が26人学級、1年生は34人学級です。2年生と比べると、1年生はなぜ34人なのかと思ってしまいます。少人数学級の要望等を国・県へしていかなければいけないと思います。
- （蓮實委員）最近、話題になっている不登校の長欠は、二宮町では昨年と変わらずということでしょうか。
- （教育総務課長）二宮町は昨年と変わっていません。
- （蓮實委員）特別支援学級は、各学校同じ名称なのでしょうか。
- （指導班長）各学校で異なります。二宮小学校でしたら、たちばなやくすのき、一色小学校でしたら、なかよしやひまわりというように異なった名前になっています。
- （山内委員）どれくらい私立の学校に通う子がいるのかなど、現状はどうなのでしょうか。途中で私立に転校するという事などあるのでしょうか。
- （教育総務班長）小学校から私立に通う家庭はありますが、途中で転校することは、昨年はありませんでした。中学校では私立等に通う生徒は、10人前後はいますが、途中で私立に行くとい

うことは、昨年はありませんでした。

(2) 学校給食センター異物混入対応に関するガイドラインについて

(教育総務課長・教育総務班長) 学校給食センター異物混入対応に関するガイドラインについて資料に基づいて説明。

- (小林委員) 学校で子どもが異物混入を発見した場合、担任や学校長に対して、全体にかかわる問題なのかどうかなどの判断基準をどのように周知しているのでしょうか。
- (教育総務課長) 給食の担当者会などで、1つ1つの事例について、共通認識を持っていくようにしています。
- (小林委員) 個人によって感じ方が違うので、対応が難しいと思います。
- (吉田委員) 今回、ガイドラインをきちんと整理したというのは、とてもよいことだと思います。どこの報告段階に分類されているのかを判断するのは、とても難しいと思いますので、事例があるごとに、共通認識をもって、検討していただきたいと思います。保護者への対応も迅速に行っていただきたいですし、業者への対応の仕方もきちんとチェックしていただきたいです。
- (教育総務班長) 異物混入といっても、作っている時なのか、学校で配膳するときに入ってしまったのかなど、即座に判断するのが難しいというところがあります。ですから、給食センターでの混入がないようにという事で、今回はガイドラインを整理させていただきました。
- (吉田委員) 配膳するときには、座って待っていきましょうなど、そこから学んでいくことも大切なので、先生の指導の仕方や、保護者と先生たちのコミュニケーションを取りながら、入った時の対応をきちんとしていただければと思います。
- (蓮實委員) 給食の回収を行わなければならないような状況等になった場合などの対応の仕方は、特に共通認識を持たなければいけないと思います。

(3) 「二宮町ふるさとの家」の廃止について

(生涯学習課長) 「二宮町ふるさとの家」の廃止について資料に基づいて説明。

- (小林委員) ふるさとの家は、寄贈されたものということですが、土地も寄贈されたものでしょうか。
- (教育次長) 土地も寄贈されたものです。
- (小林委員) 廃止によって、建物は全部壊して平地にしてしまうということでしょうか。
- (教育次長) 今の状態のままで、公共施設課に所管が移ることになります。
- (教育長) どれくらいの団体が利用しているのでしょうか。
- (生涯学習課長) 昨年は延べ30件757名でした。
- (教育次長) 20団体程が利用しています。

- （吉田委員）件数は減少傾向なのでしょうか。
- （生涯学習課長）平成16年17年頃は、68件、1880人程の利用がありました。
- （教育長）12月に廃止は確定なのでしょうか。
- （教育次長）25日の議会全員協議会でも説明をする予定です。
- （吉田委員）子どもたちが古い建物を実際に体験できるというのが良かったですし、土間で調理が出来るので、バーベキューが出来るなどの利用がされていたと思うので、そのような方には、他の施設を案内するなど、対応していただければよいと思います。
- （教育長）757名の利用者というのは、どういう方が多いのでしょうか。
- （教育次長）ジュニアリーダーの研修や子ども会などの利用が多いです。数字は申込み時の人数です。社会教育としての利用は、一色防災コミュニティーセンターを使うなど対応をしようと思っています。

#### （4）その他

（生涯学習課長） 恵友会等の会員数減に対する青少年指導員連絡協議会からの意見について説明。

- （小林委員）過去には、キャンプがあつたり等魅力的なものがあつたが、今はなくなってしまって、存在感が薄くなっているように感じます。とてもいい活動なので、なくしてしまうのではなく、ボランティア活動を中心として位置づけていくなども必要なかと思っています。
- （蓮實委員）人数が減ってきてしまったのは残念なことです。年に1回青少年指導員だよりを発行するなどしているようですが、地域で中学生を積極的に勧誘するなどの取り組みをしてほしいと思います。
- （小林委員）恵友会に入って、見本となる年上の子どもと接するなど、貴重な経験が出来ると思いますので、絶やさないように努力していただければと思います。

#### — 次回教育委員会予定 —

（教育総務班長） 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について資料に基づいて説明。

#### — 閉会宣言 —

（教育長） 平成27年度5月定例教育委員会議を終了いたします。

12時30分終了